

## 時代を聖書で見る⑩

### =神の霊を受ける=

- ①時代のしるし:天のしるしと地のしるし(マタイ24章)、背教(2テサロニケ2:3);地的イスラエルの状況→今年の9月がひとつの見極めの時
- ②ヨエル書の預言:終わりの日(複数形)はペンテコステの日だけを言っているのではない:主の日が来るまでの期間(マタイ24章の「この時代」)
- ③使徒行伝2章のペテロの説教は現在も続く:御霊による外なる満たし(pletho), (cf.ヨハネ22:22はいのちの内的満たし=pleroo)
- ④御霊を受ける根拠:ただ血潮による(レビ14章)、自分を見ないこと、私たち自身の何かによらない! →子羊の血と御言葉(logos)の宣言
- ⑤いのちは血の中にある(創世記9:4;レビ17:11,14)
- ⑥勝利の根拠も血潮と御言葉(黙示録12:11)
- ⑦今後の予測:神ご自身がご自身の御言葉の真実とご自分の証しされる